

○「新体制の農業委員と最適化推進委員で地区定例会のスタート」
 (京都府京丹後市弥栄町地区連絡会議)(令和元年年7月)(第7回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年7月5日 午後7時30分～9時15分
- 場 所:
- 出席者: 農業委員3人 最適化推進委員4人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 竹野川を挟んで東西に水田が広がる
- 水田では水稲中心農業、里山エリアで国営開発畑で加工用野菜の栽培が行われている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農業委員会定例会の審議案件の概要報告
- 新農業委員さんを迎えての自己紹介
- 弥栄地区定例会の農業委員の正副代表と最適化推進委員の正副代表の選考・決定
- 弥栄地区定例会の重点地区の協議決定(溝谷区と国久区)
- 弥栄地区定例会の目標として町内の地区農事役員さん等との意見交換会の開催

- 4 活動結果
- 情報・意見交換 **1.5** 時間
 - 担い手への集積 a 増加
 - 遊休農地面積 a 解消
 - 新規就農者 人 支援